

2024~2025年度 地区スローガン

持続可能なロータリーに！ 共に学び、共に行動
Make Rotary Sustainable ! Learn together Act together

No.23

2024~2025年度クラブテーマ

ロータリーを楽しみ、人生をエンジョイ

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30 例会場 勝山市市民交流センター 〒911-0811 福井県勝山市片瀬町1丁目402番地
TEL 0779-87-7761 FAX 0779-87-7760 <https://rid2650-pub.com/katsuyama/> Email:katsuyamarc@gmail.com
■会長 斎藤清一郎 ■幹事 久保光子 編集発行・文責 公共イメージ委員会

第3061回 例会 (12月24日)

●会長スピーチ

会長 斎藤 清一郎



2024年最後の例会になりました。勝山ロータリークラブの前半が終わりますが、また1月からの後半も皆さんよろしくお願いいたします。ところで、今日は非常に残念なお知らせでございます。田村会員、竹内会員のお2人が本日をもって退会されるということになりました。

田村会員は、昭和63年の7月1日に入会され、2005~2006年度の会長をされ、在籍年数は36年に及び、鷺田さん、淵上さんに次いで3番目に長い大先輩であります。その間、私どもを指導、引率して頂いた功績は計り知れないものがありました。本当に長い間ありがとうございました。

また竹内会員は令和4年4月1日に入会され、ロータ履歴は2年9か月と短くはありますが、その実直で何事にも真摯に取り組む姿は、皆さんも感じられていることと思います。このようなお2人を失うことは本当に残念で仕方がありません。ただロータリークラブを退会されましても、色んな場面でまたお会いしたりお話しすることがあると思いますので、その時は皆さんお互いに気軽に声を掛け合っていたいただきたいと思います。

●幹事報告

副幹事 辻 利津子

○地区大会の登録申し込みを1月21日までにお願いします。

●出席報告

上山 弥一

12月24日	欠席2名	91.30%
12月17日	欠席3名	86.96%

●ニコニコ報告

山内 政司

長い間ありがとうございました
届出欠席

田村昌博
上山弥一・笠松誠一



退会のご挨拶



田村昌博会員
本日が最後の例会となりました。今までで特に記憶に残っていることを申し上げますと、平成11年頃だったと思いますが、2650地区の方へ国際青少年委員会に出向していた時に、海外の高校生を迎えて、広島の実験ドームや富士山を見学させるという企画があり同行させていただきました。以前から富士山は憧れの山でした。8合目まではなんとか行けましたが、後の2合はめっちゃめっちゃしんどい、死ぬ思いをして無理矢理登りました。その後の達成感は今でも覚えております。

今後は仕事を少しずつやりながら、自分の好きなことをやっていこうと思っています。ゴルフと、ドラムを担当している軽音楽のバンドで5人のメンバーと月に1、2回練習をしています。

ロータリーを辞めても商工会議所や町の中で色々お会いすることもありますので、また声をかけてやっていただきたいと思います。長い間ありがとうございました。



竹内和順会員
クリスマス例会が終わった後に皆さんからいろんなメール等をいただきましたが、すみません、今日このようなことになりました。入会して学んだことの1つはこの4つのテストに出会ったことです。今後もこの4つの精神は忘れずに人生を歩んでいきたいと思ひます。もう1つは皆さんと出会ったことです。

様々な職種の方のお話や、お酒を酌み交わすということとは非常に大きな財産になったと思っています。もう1つは卓話で色々な方のお話を聞かせてもらう事ができたことです。本を読むのはもう1つの人生を味わうと言われますけれど、卓話も自分の歩んだ人生ではない人生を学ばせてもらえることができたということで、これまた私の大きな財産になったと思っています。短い期間ではありましたが、この3つは今後の私の人生に大きな糧となりますし、大事にして守っていきたくと思っています。

本当にここまで育てていただいた会、そして皆さんに感謝を申し上げます。

本日 プログラム	新年例会	1月14日 プログラム	ゲスト卓話 山田雄造氏	1月21日 プログラム	ゲスト卓話 勝山市国際交流員	1月28日 プログラム	ゲスト卓話 桜川幸夫氏
-------------	------	----------------	----------------	----------------	-------------------	----------------	----------------

会員卓話

私の生き立ちとファミリーマート

富士根 康人 会員



私は1979年8月6日生まれ、45歳男性しし座のO型、好きな女性のタイプは明るい人です。勝山高校卒業後、大学へ進学、卒業後は不動産会社に就職し、約8年ほど東京や神戸で勤務しました。

30歳を機に当時両親が経営していたファミリーマートを今後どうするかというところで、勝山に帰ってきました。

最初はアルバイトとして働いていましたが、今と違ってバーコードというのがなかった時代でした。それから時を経て、勝山旭町二丁目店に勤めてもう12年になりますが、時代の変化はすごいと感じます。今では宅急便をコンビニで受け取ったり、メルカリの荷物を発送したり、各種支払いができたり、もっと言うと住民票がとれます。とにかく覚えることが多いです。バイトさんからは覚えることが多すぎるのに時給が低いとよく言われます。幸い12年間しんどい時期はありましたが、人に困ることなくなんとか乗り越えてきました。

先ほどお食事をしながら休みについて話がでましたが、よほどの天変地異でもない限り休みはありません。そして、天変地異が起きた場合は、誰よりも早くオープンするようにと契約書に書かれています。震災の話で申し訳ないですが、多分ニュースを見てもコンビニが1番早くオープンしているのではないかと思います。

震災時だけでなく、今コンビニで一番売れているのは水です。ですから商品の品ぞろえでは水を1番重きにおいて発注をしています。

コンビニでは毎週火曜日に新商品が発売されます。また、例えばバレンタイン用の物を秋頃から何個発注するかを決めたりするので、頭は季節がバグってきますが、カレンダーを見ながら冷静に見ていかなければなりません。

またコンビニにはプライベートブランドというものがあります。自社で作っているもので、ファミリーマートでは「ファミマル」といい、お茶、コーヒー、お酒、お菓子等々色々ございます。そういった商品を売ることによって利益率を上げていきます。ですから皆さんがお買い上げになれる時はプライベートブランドを買っていただけると嬉しいです。

自分の仕事は主におむすび、お寿司、弁当、サンドイッチ、パンといういわゆる中食と言われる物の発注を担当しております。これは天気、気温、そして前年比、先週の、数字を見比べて、廃棄が出ないようにしなければならぬので毎日がドキドキです。今の時期ですとおむすび、お寿司は売れません。そして雪が降りますとお客様の足は遠のきます。ですがデザートは別です。アイスも夏、冬関係なく売れます。私は勝手に、アイスとビールは一緒だと思っていて、お風呂あがりに美味しいものと認識をしております。

今はクリスマスイベント中で、チキンの販売をしています。これもプライベートブランドでファミチキやクリスピーチキンなど自社で作っているので、これも利益率が高いということです。大袈裟な話、おーいお茶よりも、伊右衛門、伊藤園よりもファミマルのお茶を買っていただいただけだと嬉しいかなというのが本音です。

最後に今の時代はどう変わったかというのを話そうと思います。以前、イートインコーナーがあって、ご飯を食べたりお茶を飲んだり、相談したりする場所でしたが今はもうなくなりました。

そして雑誌もなくなりました。少年ジャンプはうちにはございません。これはカラー印刷の物価向上によってコストカットされました。勝山で1番最初に雑誌がなくなったのはうちでした。コストがあがるのに売り上げは上がらない。ネットの時代になってきたからです。

そして来年、リニューアル工事をいたします。本来10年で契約終了しますが、2年間延長しました。これはコロナ禍の時に契約延長の話になり、コンビニで生活できるかという問題に直面しました。タバコやお酒は売れますが、みんな外出しないので利益率の高い商品が売れていかないのです。

色んな支援をいただきながら、契約を半年ずつ延長していきました。つまりいつでもやめられるような状態を作った、それだけがコロナが怖かったということです。

どうなっていくかわからなかった。時代がどう変わっていくか想像もできなませんでした。

ですがようやくコロナ禍も終わり、来年何月かはわかりませんが工事をする事になりました。

リニューアル工事では最先端のコンビニになります。最先端にはなりますが、セルフレジは導入いたしません。コンビニのセルフレジはお客さんが商品をスキャンして支払いをします。一般の方は店員さんがスキャンをして、お客さんがお会計のところに行くのがセルフレジという解釈をしているそうです。東京ではセルフレジの前ですっとおばちゃんが待っているそうです。そういった問題があるので、導入するのはどうかということになっています。導入するとどうなるかというと、人件費がかからなくなります。万引き防止のカメラをみる係員のような人が必要になってくるかもしれません。

冷蔵庫の補充がバックヤードにあります。それを機械が補充をしてくれるようになるかもしれません。ファミリーマートではそういった想定をしているところです。

リニューアル工事にあたり、相棒がいけないということで、妹と契約をすることになりました。人手不足になった時は弟も手伝ってくれて本当に助かっています。弟がすごいと思うのは、コンビニの仕事を今でも覚えているということです。今は料理人をしているのですが、電子レンジを掃除してくれたり、油の飛んでいる所を磨いてくれたりと、彼ならではの目のつけどころがあり本当に感謝しております。

妹は本当に頭が良く、また沈着冷静で自分で把握していないと気がすまない所があります。ちょこちょこ怒られます。兄弟3人でやっている時もあります。そういうことでファミリーマートというのは名前だけじゃないんだな、富士根家のためにあるんだなということでございます。

1日1日一生懸命お務めさせていただき頑張っていこうと思っております。ありがとうございました。